

応用理工学学位プログラム(博士後期課程)

専門科目(電子・物理工学サブプログラム共通)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
OBJJA31	電子・物理工学特別研究IIIA	2	3.0	1	春ABC	随時		電子・物理工学担当教員(後期)	論文講読、輪講、ゼミ等を通じて、博士論文のテーマ設定と研究計画の策定を行い、研究分野を支える幅広い知識を身に付ける。	02BM031と同一。 要望があれば英語で授業
OBJJA32	電子・物理工学特別研究IIIB	2	3.0	1	秋ABC	随時		電子・物理工学担当教員(後期)	論文講読、輪講、ゼミ等を通じて、博士論文の研究テーマに関連する専門分野の知識をより深め、視野を広げて、自身の研究テーマを位置づける。	02BM034と同一。 要望があれば英語で授業
OBJJA41	電子・物理工学特別研究IVA	2	3.0	2	春ABC	随時		電子・物理工学担当教員(後期)	博士論文に向けた研究を展開し、問題に対する分析力を磨き、研究課題の抽出を行う。形態はゼミと個別指導であるが、得られた研究成果について学会等で積極的に発表する。	02BM035と同一。 要望があれば英語で授業
OBJJA42	電子・物理工学特別研究IVB	2	3.0	2	秋ABC	随時		電子・物理工学担当教員(後期)	博士論文に向けた研究を精力的に展開し、広範囲な知識・教養を身に付ける。さらに、学会等での発表を通じ、異種の研究分野と自らの研究分野を関連づけられる知識・能力を養う。また、研究者との議論に支障のない広範囲な知識・教養を身に付ける。形態はゼミと個別指導を中心とする。	02BM038と同一。 要望があれば英語で授業
OBJJA51	電子・物理工学特別研究VA	2	3.0	3	春ABC	随時		電子・物理工学担当教員(後期)	博士論文作成に向け、より精力的に研究を展開する。形態はゼミと個別指導を中心とするが、国際会議において積極的に発表し、国際的に通用する学識を身に付ける。	02BM039と同一。 要望があれば英語で授業
OBJJA52	電子・物理工学特別研究VB	2	3.0	3	秋ABC	随時		電子・物理工学担当教員(後期)	博士論文を作成する。学会発表、ゼミと個別指導を中心に、博士にふさわしい知識・視野を身に付ける。博士論文予備発表を行う。論文発表、学会発表の実績を合わせて評価する。	02BM042と同一。 要望があれば英語で授業

専門科目(電子・物理工学サブプログラム共通)-秋入学向け-

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
OBJKA31	電子・物理工学特別研究IIIA	2	3.0	1	秋ABC	随時		電子・物理工学担当教員(後期)	論文講読、輪講、ゼミ等を通じて、博士論文のテーマ設定と研究計画の策定を行い、研究分野を支える幅広い知識を身に付ける。	02BM032と同一。 要望があれば英語で授業 秋入学向け
OBJKA32	電子・物理工学特別研究IIIB	2	3.0	1	春ABC	随時		電子・物理工学担当教員(後期)	論文講読、輪講、ゼミ等を通じて、博士論文の研究テーマに関連する専門分野の知識をより深め、視野を広げて、自身の研究テーマを位置づける。	02BM033と同一。 要望があれば英語で授業 秋入学向け
OBJKA41	電子・物理工学特別研究IVA	2	3.0	2	秋ABC	随時		電子・物理工学担当教員(後期)	博士論文に向けた研究を展開し、問題に対する分析力を磨き、研究課題の抽出を行う。形態はゼミと個別指導であるが、得られた研究成果について学会等で積極的に発表する。	02BM036と同一。 要望があれば英語で授業 秋入学向け
OBJKA42	電子・物理工学特別研究IVB	2	3.0	2	春ABC	随時		電子・物理工学担当教員(後期)	博士論文に向けた研究を精力的に展開し、広範囲な知識・教養を身に付ける。さらに、学会等での発表を通じ、異種の研究分野と自らの研究分野を関連づけられる知識・能力を養う。また、研究者との議論に支障のない広範囲な知識・教養を身に付ける。形態はゼミと個別指導を中心とする。	02BM037と同一。 要望があれば英語で授業 秋入学向け
OBJKA51	電子・物理工学特別研究VA	2	3.0	3	秋ABC	随時		電子・物理工学担当教員(後期)	博士論文作成に向け、より精力的に研究を展開する。形態はゼミと個別指導を中心とするが、国際会議において積極的に発表し、国際的に通用する学識を身に付ける。	02BM040と同一。 要望があれば英語で授業 秋入学向け
OBJKA52	電子・物理工学特別研究VB	2	3.0	3	春ABC	随時		電子・物理工学担当教員(後期)	博士論文を作成する。学会発表、ゼミと個別指導を中心に、博士にふさわしい知識・視野を身に付ける。博士論文予備発表を行う。論文発表、学会発表の実績を合わせて評価する。	02BM041と同一。 要望があれば英語で授業 秋入学向け

専門科目(物性・分子工学サブプログラム/量子物性分野)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
OBJMA31	量子物性特別研究IIIA	2	3.0	1	春ABC	随時		量子物性分野教員(後期)	1年次生対象科目。量子物性分野の各研究課題について教員指導の下、計画を立案し、理論及び実験の研究を行う。合同セミナーでは他年次生のプレゼンテーションを聴講するとともにプレゼンテーションの準備を行う。	02BN031と同一。
OBJMA32	量子物性特別研究IIIB	2	3.0	1	秋ABC	随時		量子物性分野教員(後期)	1年次生対象科目。量子物性分野の各研究課題について教員指導の下、計画に従い理論及び実験の研究を行う。合同セミナーでは、他受講生のプレゼンテーションを聴講するとともに自らの研究経過をプレゼンテーションする。	02BN034と同一。
OBJMA41	量子物性特別研究IVA	2	3.0	2	春ABC	随時		量子物性分野教員(後期)	2年次生対象科目。量子物性分野の各研究課題について教員指導の下、研究の進捗状況を把握し適宜計画を修正しながら、理論及び実験の研究を行う。合同セミナーでは、他受講生のプレゼンテーションを聴講するとともに自らの研究成果をプレゼンテーションする。	02BN035と同一。

OBJMA42	量子物性特別研究IVB	2	3.0	2	秋ABC	随時		量子物性分野教員 (後期)	2年次生対象科目。量子物性分野の各研究課題について教員指導の下、理論及び実験の研究を進展させる。また適宜研究成果は公表できるようまとめる。合同セミナーでは、他受講生のプレゼンテーションを聴講する。	02BN038と同一。
OBJMA51	量子物性特別研究VA	2	3.0	3	春ABC	随時		量子物性分野教員 (後期)	3年次生対象科目。量子物性分野の各研究課題について教員指導の下、理論及び実験の研究を展開し、研究成果は公表できるようまとめる。合同セミナーでは、他受講生のプレゼンテーションを聴講するとともに自らの研究成果をプレゼンテーションする。	02BN039と同一。
OBJMA52	量子物性特別研究VB	2	3.0	3	秋ABC	随時		量子物性分野教員 (後期)	3年次生対象科目。量子物性分野の各研究課題について教員指導の下、理論及び実験の研究を行う。合同セミナーでは、他受講生のプレゼンテーションを聴講する。各研究課題の博士論文予備審査を行い、最終的に承認されれば博士論文を作成し、博士論文公聴会を開く。	02BN042と同一。

専門科目(物性・分子工学サブプログラム/量子理論分野)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
OBJMB31	量子理論特別研究IIIA	2	3.0	1	春ABC	随時		量子理論分野教員 (後期)	1年次生対象科目。量子理論分野の各研究課題について教員指導の下、計画を立案し、理論的解析を行う。合同セミナーでは他年次生のプレゼンテーションを聴講するとともにプレゼンテーションの準備を行う。	02BN051と同一
OBJMB32	量子理論特別研究IIIB	2	3.0	1	秋ABC	随時		量子理論分野教員 (後期)	1年次生対象科目。量子理論分野の各研究課題について教員指導の下、計画に従い理論的解析を行う。合同セミナーでは、他受講生のプレゼンテーションを聴講するとともに自らの研究経過をプレゼンテーションする。	02BN054と同一
OBJMB41	量子理論特別研究IVA	2	3.0	2	春ABC	随時		量子理論分野教員 (後期)	2年次生対象科目。量子理論分野の各研究課題について教員指導の下、研究の進捗状況を把握し適宜計画を修正しながら、理論的解析を行う。合同セミナーでは、他受講生のプレゼンテーションを聴講するとともに自らの研究成果をプレゼンテーションする。	02BN055と同一
OBJMB42	量子理論特別研究IVB	2	3.0	2	秋ABC	随時		量子理論分野教員 (後期)	2年次生対象科目。量子理論分野の各研究課題について教員指導の下、理論的解析を進展させる。また適宜研究成果は公表できるようまとめる。合同セミナーでは、他受講生のプレゼンテーションを聴講する。	02BN058と同一
OBJMB51	量子理論特別研究VA	2	3.0	3	春ABC	随時		量子理論分野教員 (後期)	3年次生対象科目。量子理論分野の各研究課題について教員指導の下、理論的解析を展開し、研究成果は公表できるようまとめる。合同セミナーでは、他受講生のプレゼンテーションを聴講するとともに自らの研究成果をプレゼンテーションする。	02BN059と同一
OBJMB52	量子理論特別研究VB	2	3.0	3	秋ABC	随時		量子理論分野教員 (後期)	3年次生対象科目。量子理論分野の各研究課題について教員指導の下、理論的解析を行う。合同セミナーでは、他受講生のプレゼンテーションを聴講する。各研究課題の博士論文予備審査を行い、最終的に承認されれば博士論文を作成し、博士論文公聴会を開く。	02BN062と同一

専門科目(物性・分子工学サブプログラム/材料物性分野)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
OBJMC31	材料物性特別研究IIIA	2	3.0	1	春ABC	随時		材料物性分野教員 (後期)	1年次生対象科目。材料物性分野の各研究課題について教員指導の下、計画を立案し、実験を行う。合同セミナーでは他年次生のプレゼンテーションを聴講するとともにプレゼンテーションの準備を行う。	02BN071と同一。
OBJMC32	材料物性特別研究IIIB	2	3.0	1	秋ABC	随時		材料物性分野教員 (後期)	1年次生対象科目。材料物性分野の各研究課題について教員指導の下、計画に従い実験を行う。合同セミナーでは、他受講生のプレゼンテーションを聴講するとともに自らの研究経過をプレゼンテーションする。	02BN074と同一。
OBJMC41	材料物性特別研究IVA	2	3.0	2	春ABC	随時		材料物性分野教員 (後期)	2年次生対象科目。材料物性分野の各研究課題について教員指導の下、研究の進捗状況を把握し適宜計画を修正しながら、実験を行う。合同セミナーでは、他受講生のプレゼンテーションを聴講するとともに自らの研究成果をプレゼンテーションする。	02BN075と同一。
OBJMC42	材料物性特別研究IVB	2	3.0	2	秋ABC	随時		材料物性分野教員 (後期)	2年次生対象科目。材料物性分野の各研究課題について教員指導の下、実験を進展させる。また適宜研究成果は公表できるようまとめる。合同セミナーでは、他受講生のプレゼンテーションを聴講する。	02BN078と同一。
OBJMC51	材料物性特別研究VA	2	3.0	3	春ABC	随時		材料物性分野教員 (後期)	3年次生対象科目。材料物性分野の各研究課題について教員指導の下、実験を展開し、研究成果は公表できるようまとめる。合同セミナーでは、他受講生のプレゼンテーションを聴講するとともに自らの研究成果をプレゼンテーションする。	02BN079と同一。

OBJMC52	材料物性特別研究VB	2	3.0	3	秋ABC	随時		材料物性分野教員(後期)	3年次生対象科目。材料物性分野の各研究課題について教員指導の下、実験を行う。合同セミナーでは、他受講生のプレゼンテーションを聴講する。各研究課題の博士論文予備審査を行い、最終的に承認されれば博士論文を作成し、博士論文公聴会を開く。	02BN082と同一。
---------	------------	---	-----	---	------	----	--	--------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------

専門科目(物性・分子工学サブプログラム/物質化学・バイオ分野)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
OBJMD31	物質化学・バイオ特別研究IIIA	2	3.0	1	春ABC	随時		物質化学・バイオ分野教員(後期)	1年次生対象科目。物質化学・バイオ分野の各研究課題について教員指導の下、計画を立案し、実験を行う。合同セミナーでは他年次生のプレゼンテーションを聴講するとともにプレゼンテーションの準備を行う。	02BN091と同一
OBJMD32	物質化学・バイオ特別研究IIIB	2	3.0	1	秋ABC	随時		物質化学・バイオ分野教員(後期)	1年次生対象科目。物質化学・バイオ分野の各研究課題について教員指導の下、計画に従い実験を行う。合同セミナーでは、他受講生のプレゼンテーションを聴講するとともに自らの研究経過をプレゼンテーションする。	02BN094と同一
OBJMD41	物質化学・バイオ特別研究IVA	2	3.0	2	春ABC	随時		物質化学・バイオ分野教員(後期)	2年次生対象科目。物質化学・バイオ分野の各研究課題について教員指導の下、研究の進捗状況を把握し適宜計画を修正しながら、実験を行う。合同セミナーでは、他受講生のプレゼンテーションを聴講するとともに自らの研究成果をプレゼンテーションする。	02BN095と同一
OBJMD42	物質化学・バイオ特別研究IVB	2	3.0	2	秋ABC	随時		物質化学・バイオ分野教員(後期)	2年次生対象科目。物質化学・バイオ分野の各研究課題について教員指導の下、実験を進展させる。また適宜研究成果は公表できるようまとめる。合同セミナーでは、他受講生のプレゼンテーションを聴講する。	02BN098と同一
OBJMD51	物質化学・バイオ特別研究VA	2	3.0	3	春ABC	随時		物質化学・バイオ分野教員(後期)	3年次生対象科目。物質化学・バイオ分野の各研究課題について教員指導の下、実験を展開し、研究成果は公表できるようまとめる。合同セミナーでは、他受講生のプレゼンテーションを聴講するとともに自らの研究成果をプレゼンテーションする。	02BN099と同一
OBJMD52	物質化学・バイオ特別研究VB	2	3.0	3	秋ABC	随時		物質化学・バイオ分野教員(後期)	3年次生対象科目。物質化学・バイオ分野の各研究課題について教員指導の下、実験を行う。合同セミナーでは、他受講生のプレゼンテーションを聴講する。各研究課題の博士論文予備審査を行い、最終的に承認されれば博士論文を作成し、博士論文公聴会を開く。	02BN102と同一

専門科目(物性・分子工学サブプログラム/量子物性分野)-秋入学向け-

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
OBJNB31	量子理論特別研究IIIA	2	3.0	1	秋ABC	随時		量子理論分野教員(後期)	1年次生対象科目。量子理論分野の各研究課題について教員指導の下、計画を立案し、理論的解析を行う。合同セミナーでは他年次生のプレゼンテーションを聴講するとともにプレゼンテーションの準備を行う。	秋入学向け 02BN052と同一
OBJNB32	量子理論特別研究IIIB	2	3.0	1	春ABC	随時		量子理論分野教員(後期)	1年次生対象科目。量子理論分野の各研究課題について教員指導の下、計画に従い理論的解析を行う。合同セミナーでは、他受講生のプレゼンテーションを聴講するとともに自らの研究経過をプレゼンテーションする。	秋入学向け 02BN053と同一
OBJNB41	量子理論特別研究IVA	2	3.0	2	秋ABC	随時		量子理論分野教員(後期)	2年次生対象科目。量子理論分野の各研究課題について教員指導の下、研究の進捗状況を把握し適宜計画を修正しながら、理論的解析を行う。合同セミナーでは、他受講生のプレゼンテーションを聴講するとともに自らの研究成果をプレゼンテーションする。	秋入学向け 02BN056と同一
OBJNB42	量子理論特別研究IVB	2	3.0	2	春ABC	随時		量子理論分野教員(後期)	2年次生対象科目。量子理論分野の各研究課題について教員指導の下、理論的解析を進展させる。また適宜研究成果は公表できるようまとめる。合同セミナーでは、他受講生のプレゼンテーションを聴講する。	秋入学向け 02BN057と同一
OBJNB51	量子理論特別研究VA	2	3.0	3	秋ABC	随時		量子理論分野教員(後期)	3年次生対象科目。量子理論分野の各研究課題について教員指導の下、理論的解析を展開し、研究成果は公表できるようまとめる。合同セミナーでは、他受講生のプレゼンテーションを聴講するとともに自らの研究成果をプレゼンテーションする。	秋入学向け 02BN060と同一
OBJNB52	量子理論特別研究VB	2	3.0	3	春ABC	随時		量子理論分野教員(後期)	3年次生対象科目。量子理論分野の各研究課題について教員指導の下、理論的解析を行う。合同セミナーでは、他受講生のプレゼンテーションを聴講する。各研究課題の博士論文予備審査を行い、最終的に承認されれば博士論文を作成し、博士論文公聴会を開く。	秋入学向け 02BN061と同一

専門科目(物性・分子工学サブプログラム/量子理論分野)-秋入学向け-

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
------	-----	------	-----	--------	------	-----	----	------	------	----

OBJNA31	量子物性特別研究IIIA	2	3.0	1	秋ABC	随時		量子物性分野教員(後期)	1年次生対象科目。量子物性分野の各研究課題について教員指導の下、計画を立案し、理論及び実験の研究を行う。合同セミナーでは他年次生のプレゼンテーションを聴講するとともにプレゼンテーションの準備を行う。	秋入学向け02BN032と同一
OBJNA32	量子物性特別研究IIIB	2	3.0	1	春ABC	随時		量子物性分野教員(後期)	1年次生対象科目。量子物性分野の各研究課題について教員指導の下、計画に従い理論及び実験の研究を行う。合同セミナーでは、他受講生のプレゼンテーションを聴講するとともに自らの研究経過をプレゼンテーションする。	秋入学向け02BN033と同一
OBJNA41	量子物性特別研究IVA	2	3.0	2	秋ABC	随時		量子物性分野教員(後期)	2年次生対象科目。量子物性分野の各研究課題について教員指導の下、研究の進捗状況を把握し適宜計画を修正しながら、理論及び実験の研究を行う。合同セミナーでは、他受講生のプレゼンテーションを聴講するとともに自らの研究成果をプレゼンテーションする。	秋入学向け02BN036と同一
OBJNA42	量子物性特別研究IVB	2	3.0	2	春ABC	随時		量子物性分野教員(後期)	2年次生対象科目。量子物性分野の各研究課題について教員指導の下、理論及び実験の研究を進展させる。また適宜研究成果は公表できるようまとめる。合同セミナーでは、他受講生のプレゼンテーションを聴講する。	秋入学向け02BN037と同一。
OBJNA51	量子物性特別研究VA	2	3.0	3	秋ABC	随時		量子物性分野教員(後期)	3年次生対象科目。量子物性分野の各研究課題について教員指導の下、理論及び実験の研究を展開し、研究成果は公表できるようまとめる。合同セミナーでは、他受講生のプレゼンテーションを聴講するとともに自らの研究成果をプレゼンテーションする。	秋入学向け02BN040と同一
OBJNA52	量子物性特別研究VB	2	3.0	3	春ABC	随時		量子物性分野教員(後期)	3年次生対象科目。量子物性分野の各研究課題について教員指導の下、理論及び実験の研究を行う。合同セミナーでは、他受講生のプレゼンテーションを聴講する。各研究課題の博士論文予備審査を行い、最終的に承認されれば博士論文を作成し、博士論文公聴会を開く。	秋入学向け02BN041と同一

専門科目(物性・分子工学サブプログラム/材料物性分野)-秋入学向け-

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
OBJNC31	材料物性特別研究IIIA	2	3.0	1	秋ABC	随時		材料物性分野教員(後期)	1年次生対象科目。材料物性分野の各研究課題について教員指導の下、計画を立案し、実験を行う。合同セミナーでは他年次生のプレゼンテーションを聴講するとともにプレゼンテーションの準備を行う。	秋入学向け02BN072と同一
OBJNC32	材料物性特別研究IIIB	2	3.0	1	春ABC	随時		材料物性分野教員(後期)	1年次生対象科目。材料物性分野の各研究課題について教員指導の下、計画に従い実験を行う。合同セミナーでは、他受講生のプレゼンテーションを聴講するとともに自らの研究経過をプレゼンテーションする。	秋入学向け02BN073と同一
OBJNC41	材料物性特別研究IVA	2	3.0	2	秋ABC	随時		材料物性分野教員(後期)	2年次生対象科目。材料物性分野の各研究課題について教員指導の下、研究の進捗状況を把握し適宜計画を修正しながら、実験を行う。合同セミナーでは、他受講生のプレゼンテーションを聴講するとともに自らの研究成果をプレゼンテーションする。	秋入学向け02BN076と同一
OBJNC42	材料物性特別研究IVB	2	3.0	2	春ABC	随時		材料物性分野教員(後期)	2年次生対象科目。材料物性分野の各研究課題について教員指導の下、実験を進展させる。また適宜研究成果は公表できるようまとめる。合同セミナーでは、他受講生のプレゼンテーションを聴講する。	秋入学向け02BN077と同一
OBJNC51	材料物性特別研究VA	2	3.0	3	秋ABC	随時		材料物性分野教員(後期)	3年次生対象科目。材料物性分野の各研究課題について教員指導の下、実験を展開し、研究成果は公表できるようまとめる。合同セミナーでは、他受講生のプレゼンテーションを聴講するとともに自らの研究成果をプレゼンテーションする。	秋入学向け02BN080と同一
OBJNC52	材料物性特別研究VB	2	3.0	3	春ABC	随時		材料物性分野教員(後期)	3年次生対象科目。材料物性分野の各研究課題について教員指導の下、実験を行う。合同セミナーでは、他受講生のプレゼンテーションを聴講する。各研究課題の博士論文予備審査を行い、最終的に承認されれば博士論文を作成し、博士論文公聴会を開く。	秋入学向け02BN081と同一

専門科目(物性・分子工学サブプログラム/物質化学・バイオ分野)-秋入学向け-

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
OBJND31	物質化学・バイオ特別研究IIIA	2	3.0	1	秋ABC	随時		物質化学・バイオ分野教員(後期)	1年次生対象科目。物質化学・バイオ分野の各研究課題について教員指導の下、計画を立案し、実験を行う。合同セミナーでは他年次生のプレゼンテーションを聴講するとともにプレゼンテーションの準備を行う。	秋入学向け02BN092と同一
OBJND32	物質化学・バイオ特別研究IIIB	2	3.0	1	春ABC	随時		物質化学・バイオ分野教員(後期)	1年次生対象科目。物質化学・バイオ分野の各研究課題について教員指導の下、計画に従い実験を行う。合同セミナーでは、他受講生のプレゼンテーションを聴講するとともに自らの研究経過をプレゼンテーションする。	秋入学向け02BN093と同一

OBJND41	物質化学・バイオ特別研究IVA	2	3.0	2	秋ABC	随時	物質化学・バイオ分野教員(後期)	2年次生対象科目。物質化学・バイオ分野の各研究課題について教員指導の下、研究の進捗状況を把握し適宜計画を修正しながら、実験を行う。合同セミナーでは、他受講生のプレゼンテーションを聴講するとともに自らの研究成果をプレゼンテーションする。	秋入学向け02BN096と同一
OBJND42	物質化学・バイオ特別研究IVB	2	3.0	2	春ABC	随時	物質化学・バイオ分野教員(後期)	2年次生対象科目。物質化学・バイオ分野の各研究課題について教員指導の下、実験を進展させる。また適宜研究成果は公表できるようまとめる。合同セミナーでは、他受講生のプレゼンテーションを聴講する。	秋入学向け02BN097と同一
OBJND51	物質化学・バイオ特別研究VA	2	3.0	3	秋ABC	随時	物質化学・バイオ分野教員(後期)	3年次生対象科目。物質化学・バイオ分野の各研究課題について教員指導の下、実験を展開し、研究成果は公表できるようまとめる。合同セミナーでは、他受講生のプレゼンテーションを聴講するとともに自らの研究成果をプレゼンテーションする。	秋入学向け02BN109と同一
OBJND52	物質化学・バイオ特別研究VB	2	3.0	3	春ABC	随時	物質化学・バイオ分野教員(後期)	3年次生対象科目。物質化学・バイオ分野の各研究課題について教員指導の下、実験を行う。合同セミナーでは、他受講生のプレゼンテーションを聴講する。各研究課題の博士論文予備審査を行い、最終的に承認されれば博士論文を作成し、博士論文公聴会を開く。	秋入学向け02BN101と同一

専門科目(NIMS連係物質・材料工学サブプログラム共通)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
OBJPA01	物質・材料工学セミナーI	2	1.0	1	春ABC	応談		物質・材料工学教員	1年次生を対象にして、有機・生体材料分野、物理工学分野、金属・セラミック材料分野に関して、文献の調査と自身の研究の比較、研究計画の妥当性、具体化手法、さらには、研究課題の進捗状況について報告させることにより、研究成果のまとめ方と発表方法を習得させる。有機・生体材料分野、物理工学分野、金属・セラミック材料分野の研究成果について、資料作成能力、論理的説明能力、国際的な研究活動に必要な語学力、研究課題の適切な設定能力、高度な専門知識による課題解決運用力を学ぶ。	要望があれば英語で授業02BP001と同一。
OBJPA02	物質・材料工学セミナーII	2	1.0	2	春ABC	応談		物質・材料工学教員	2年次生を対象にして、有機・生体材料分野、物理工学分野、金属・セラミック材料分野に関して、博士論文作成に向けた準備状況あるいは研究課題の進捗状況と問題点の抽出と解決方法について報告させることにより、研究成果のまとめ方と発表方法を習得させる。有機・生体材料分野、物理工学分野、金属・セラミック材料分野の研究成果について、資料作成能力、論理的説明能力、国際的な研究活動に必要な語学力、研究課題の適切な設定能力、高度な専門知識による課題解決運用力を学ぶ。	要望があれば英語で授業02BP002と同一。
OBJPB11	物質・材料工学特別研究IA	3	3.0	1	春ABC	応談		物質・材料工学教員	1年次生を対象にして、物質・材料工学分野の研究テーマに関して、研究手法の検討、研究方針の立て方について専門的な指導を行い、高度な研究法を習得させる。	要望があれば英語で授業02BP031と同一。
OBJPB12	物質・材料工学特別研究IB	3	3.0	1	秋ABC	応談		物質・材料工学教員	1年次生を対象にして、物質・材料工学分野の研究テーマに関して、過去の研究を調査させ、自身の研究の位置づけを行わせて研究課題を決定させるなどの専門的な指導を行い、高度な研究法を習得させる。	要望があれば英語で授業02BP034と同一。
OBJPB21	物質・材料工学特別研究IIA	3	3.0	2	春ABC	応談		物質・材料工学教員	2年次生を対象にして、物質・材料工学分野の研究テーマに関して自身の実験内容の客観的かつ論理的な解釈と説明を行わせるなど専門的な指導を行、高度な研究法を習得させる。	要望があれば英語で授業02BP035と同一。
OBJPB22	物質・材料工学特別研究IIB	3	3.0	2	秋ABC	応談		物質・材料工学教員	2年次生を対象にして、物質・材料工学分野の研究テーマに関して、問題点を抽出し、検討させることにより、博士論文の全体構想を作らせるなど専門的な指導を行い、高度な研究法を習得させる。	要望があれば英語で授業02BP038と同一。
OBJPB31	物質・材料工学特別研究IIIA	3	3.0	3	春ABC	応談		物質・材料工学教員	3年次生を対象にして、物質・材料工学分野の研究テーマに関して、これまでの研究を批判的に検討し、不十分な部分の研究を補充させるなどの専門的な指導を行い、高度な研究法を習得させる。	要望があれば英語で授業02BP039と同一。
OBJPB32	物質・材料工学特別研究IIIB	3	3.0	3	秋ABC	応談		物質・材料工学教員	3年次生を対象にして、物質・材料工学分野の研究テーマに関して、博士論文の草稿の作成と、全体的な見直し、必要な手直しによる博士論文の完成に向けての最終的な専門的な指導を行い、高度な研究法を習得させる。	要望があれば英語で授業02BP042と同一。

専門科目(NIMS連係物質・材料工学サブプログラム)-秋入学向け-

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
------	-----	------	-----	--------	------	-----	----	------	------	----

OBJQB01	物質・材料工学セミナーI	2	1.0	1・2	秋ABC	応談	物質・材料工学教員	1年次生を対象にして、有機・生体材料分野、物理工学分野、金属・セラミック材料分野に関して、文献の調査と自身の研究の比較、研究計画の妥当性、具体化手法、さらには、研究課題の進捗状況について報告させることにより、研究成果のまとめ方と発表方法を習得させる。有機・生体材料分野、物理工学分野、金属・セラミック材料分野の研究成果について、資料作成能力、論理的説明能力、国際的な研究活動に必要な語学力、研究課題の適切な設定能力、高度な専門知識による課題解決運用力を学ぶ。	要望があれば英語で授業 秋入学向け 02BP006と同一。
OBJQB02	物質・材料工学セミナーII	2	1.0	2・3	秋ABC	応談	物質・材料工学教員	2年次生を対象にして、有機・生体材料分野、物理工学分野、金属・セラミック材料分野に関して、博士論文作成に向けた準備状況あるいは研究課題の進捗状況と問題点の抽出と解決方法について報告させることにより、研究成果のまとめ方と発表方法を習得させる。有機・生体材料分野、物理工学分野、金属・セラミック材料分野の研究成果について、資料作成能力、論理的説明能力、国際的な研究活動に必要な語学力、研究課題の適切な設定能力、高度な専門知識による課題解決運用力を学ぶ。	要望があれば英語で授業 秋入学向け 02BP007と同一。
OBJQB11	物質・材料工学特別研究IA	3	3.0	1	秋ABC	応談	物質・材料工学教員	1年次生を対象にして、物質・材料工学分野の研究テーマに関して、研究手法の検討、研究方針の立て方について専門的な指導を行い、高度な研究法を習得させる。	要望があれば英語で授業 秋入学向け 02BP032と同一。
OBJQB12	物質・材料工学特別研究IB	3	3.0	1	春ABC	応談	物質・材料工学教員	1年次生を対象にして、物質・材料工学分野の研究テーマに関して、過去の研究を調査させ、自身の研究の位置づけを行わせて研究課題を決定させるなどの専門的な指導を行い、高度な研究法を習得させる。	要望があれば英語で授業 秋入学向け 02BP033と同一。
OBJQB21	物質・材料工学特別研究IIA	3	3.0	2	秋ABC	応談	物質・材料工学教員	2年次生を対象にして、物質・材料工学分野の研究テーマに関して自身の実験内容の客観的かつ論理的な解釈と説明を行わせるなど専門的な指導を行、高度な研究法を習得させる。	要望があれば英語で授業 秋入学向け 02BP036と同一。
OBJQB22	物質・材料工学特別研究IIB	3	3.0	2	春ABC	応談	物質・材料工学教員	2年次生を対象にして、物質・材料工学分野の研究テーマに関して、問題点を抽出し、検討させることにより、博士論文の全体構想を作らせるなど専門的な指導を行い、高度な研究法を習得させる。	要望があれば英語で授業 秋入学向け 02BP037と同一。
OBJQB31	物質・材料工学特別研究IIIA	3	3.0	3	秋ABC	応談	物質・材料工学教員	3年次生を対象にして、物質・材料工学分野の研究テーマに関して、これまでの研究を批判的に検討し、不十分な部分の研究を補充させるなどの専門的な指導を行い、高度な研究法を習得させる。	要望があれば英語で授業 秋入学向け 02BP040と同一。
OBJQB32	物質・材料工学特別研究IIIB	3	3.0	3	春ABC	応談	物質・材料工学教員	3年次生を対象にして、物質・材料工学分野の研究テーマに関して、博士論文の草稿の作成と、全体的な見直し、必要な手直しによる博士論文の完成に向けての最終的な専門的な指導を行い、高度な研究法を習得させる。	要望があれば英語で授業 秋入学向け 02BP041と同一。